

高知県佐川町 新規就農者募集

佐川町でトマト農家をはじめませんか？

佐川町のトマト

佐川町では高糖度トマトと大玉トマトが栽培されており、JAコスモス管内の高糖度トマトは「シュガートマト」としてブランド化され、全国屈指のフルーツトマトの産地です。

高糖度トマトの栽培は非常にむずかしい！！新規就農者の方も日々勉強を重ねて、あま〜いトマトをつくっています。



佐川の桜坂道



募集内容

- 募集团体：佐川町担い手育成総合支援協議会
- 品 目：高糖度トマト
- 募集人数：1名
- 求める人材
 - ・農業に積極的に取り組む意欲のある方
 - ・年齢が45歳未満の方で、就農後に佐川町内に居住できる方
 - ・研修期間中必要な生活資金や当面の運転資金、ハウス等设备投資できる資金を準備できる方（自己資金1,000万円程度必要です）
 - ・農業簿記の習得に努め経営のプロになること
 - ・原則として、高知県立農業担い手育成センターでの基礎研修・その後は指導農業士の元で実践的な研修を受けていただける方（1～2年間）



就農相談

担い手育成センター

農家実践研修

就農

先輩就農者からのアドバイス



中村 陽介さん（33歳）佐川町出身
東京からUターンし、佐川のトマト農家で約2年間研修。2014年より高糖度トマト栽培を開始。現在「トマトハウスナカムラ」として佐川のふるさと納税でも大人気のトマト農家さんです。

ある程度基本的な技術、知識、経験は必要だと思いますが、やはり自分の力で1から栽培することが大切だと感じました。

就農するには想像以上にお金がかかります。研修中の給付金を全て貯めておいたのですが、一瞬で底をつく程です。そんな状況ではじめるので気合が入りました。研修中よりずっと作物に向き合い必死で勉強します。ある意味、追い込まれることが上達の近道かもしれません。

毎日頭と体を使い必死で働いているので、うまくいけば嬉しいし、思うようにいかない時はかなり落ち込みます。でも、それはとてもやりがいのある魅力的な仕事であるという裏づけだと思います。

トマト農家の仕事&栽培モデル

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		収穫				準備	定植		管理		収穫
就農5年後の目標（家族労働力2人、臨時雇用2人） 栽培面積：30アール 所得目標：250万円以上（売上1400万円、費用1150万円）											

支援体制

- 新規就農者や認定農業者を対象に「農業簿記講座」を毎月開催
- 専門講師による「経営研修会」を開催
- 研修期間中、最長2年間、月額15万円を支給（国の支援制度、要件あり）
- 就農時・就農後、最高150万円を最長5年間支給（国の支援制度、要件あり）
- 空き家の利用を希望される場合は、「佐川町空き家バンク制度」があります

<お問い合わせ>

佐川町担い手育成総合支援協議会
事務局：佐川町役場産業建設課（担当：浅奥）
電 話：0889-22-7708
住 所：高知県高岡郡佐川町甲1650番地2



「農業の基礎知識」「栽培技術の習得」「自己資金」・・・などなど
不安を少しでも解消するため、佐川町は関係機関が一丸となって全力でサポートします！！